

平成30年度  
市民部 組織目標設定シート

今年度の目標設定			
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
組織の基本方針又は使命  組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に  ・市政運営の基本となる自主財源である市税等の確保を図る。 ・持続可能な保険制度の維持確立。 ・市政への市民参画及び市民活動を促進するとともに、男女共同参画社会の形成を目指す。 ・すべての人が人間として尊重され、生きていく権利が保障されなければならない社会を築きあげるため、様々な人権施策を展開する。	1. 同志社大学・女子大学との連携事業の推進  2. 第2次京田辺市男女共同参画計画(改訂版)に基づく新規啓発講座の充実  3. 市民税未申告者への申告勧奨(臨戸訪問)  4. 国保特別会計の歳出抑制の取組み	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか  ・大学が持つ知的資源のまちづくりへの活用を目的とする。特に体育会クラブや理系学部が集約している京田辺キャンパスの特徴を生かした事業を行う。 ①まちづくり調査研究 ②スポーツコミュニケーション ③サイエンスアカデミー  ・計画の改訂に伴い平成28年度から開始した啓発講座を充実させ、男女共同参画に対する市民意識のさらなる向上を目指す。 →男女いきいき・さんかくセミナー講座参加者90人(30人×3回) →ポケット講座講座参加者60人(10人×6回)  ・申告書の郵送及び臨戸訪問の実施により、未申告者への申告を促し、公正な課税を行う。  ・医療費の抑制と被保険者の自己負担の軽減を図る。	重点目標項目を実現するため行う活動や手段  ・平成30年度まちづくり調査研究事業の進行管理(中学生に対する食育に関する共同事業)する。 ・大学各クラブによる市内中学生への各種スポーツ教室等の開催する。 ・小中学生を対象とした理科実験、工作教室の開催する。  ・市民を対象とした男女共同参画推進講座の開催する。 ・女性交流支援ルーム講座(ポケット講座)の開催する。  ・未申告者を抽出する。(7月) ・申告書を発送する。(8月) ・臨戸訪問を実施する。(10月)  ・ジェネリック医薬品差額通知及び効果検証を行う。

平成30年度  
市民部 組織目標設定シート

今年度の目標設定			
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
組織の基本方針又は使命	組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段
	5.マイナンバーカード交付の円滑化	・全市民の15%の方に対してマイナンバーカードの交付を目指す。	・広報紙、HPで周知し、また日曜日(月に1回)にも交付窓口を開設することにより、推進を図る。
	6.市民への人権意識の普及	・人権意識の普及のため、市民への展開は不可欠	・ヒューマン映画上映会 ・人権問題研修会 ・わくわくワークショップ ・ハートフルフェスタ ・犯罪被害者支援講演会 ・その他各種啓発事業